

公契約学習会

NPM時代に対抗する持続可能な公共調達・契約

2000年代以降に進んだ市場主義や新自由主義の思想に基づく行政改革は、自治体業務のアウトソーシングを強力に推進し、職員削減の流れともあいまって、公共サービス・行政サービスの担い手の多様化をもたらすとともに、公契約・公共調達では一般競争入札の推奨などにより競争主義の導入をいっそう押し進めてきた。

これらの改革の進展は自治体業務の遂行方法に一定の変化をもたらし、市民の利便性の向上などの改善が見られる半面、公共サービスの水準の維持や品質の確保の面で新たな困難や課題を生みだしている。こうしたなか、一部の自治体では、住民の生活を守り、地域を活性化させるという視点に立った様々な取り組みが実践されてもおり、近年の公契約条例制定自治体の拡大は、そうした流れの一環に位置づけられるものである。

今回の学習会では、原田晃樹氏（立教大学教授）を講師に迎え、「新しい公共」の実相と問題性を確認した上で、各地の自治体で模索・実践されている様々な取り組みを紹介していただき、これからの自治体において追求されるべき公共サービスや公共調達のあり方について学ぶ。

日 時	2021年12月17日(金) 15:00～17:00
開催方法	Zoomによるリモート開催
主 催	公益社団法人北海道地方自治研究所 ・非正規公務労働問題研究会 札幌市公契約条例の制定を求める会

プログラム

15:00 開会、主催者挨拶

講演

「新しい公共と公契約条例」(仮題)

講師 原田晃樹さん 立教大学コミュニティ福祉学部教授

質疑・意見交換

17:00 閉会

申込要領 12月13日(月)までに、お名前、ご所属、連絡先(TEL)を記入し、下記メールアドレスにご連絡ください。

参加申込み・お問合せ

公益社団法人 北海道地方自治研究所 (担当：正木浩司)

〒 060-0806 札幌市北区北6西7 北海道自治労会館2F

電話 011-747-4666 ファックス 011-747-4667

Eメール masaki@hokkaido-jichiken.jp

ホームページ <http://www.hokkaido-jichiken.jp>